

## 目次

新年のご挨拶	
患者数 .....	1
診療科紹介「小児科」	
面会制限のお知らせ .....	2
ひまわりつうしん .....	3
成人祝賀会・節分会 .....	4
看護部より	
お知らせ .....	5
減塩と糖尿病 .....	6
外来医師担当表 .....	7

発行：独立行政法人 国立病院機構 甲府病院 広報委員会  
 発行責任者：萩野 哲男  
 住所：〒400-8533 山梨県甲府市天神町 11-35  
 電話：055-253-6131  
 ファックス：055-251-5597  
 ホームページ：http://www.hosp.go.jp/~kofu-hospital/  
 Eメール：kofu@kofu.hosp.go.jp



独立行政法人 国立病院機構 **甲府病院** の理念  
 National Hospital Organization Kofu National Hospital

### 理念

私たちは、良質な医療の提供を通して、患者さんの健康を支え、地域社会に貢献します

### 基本方針

- 丁寧な説明に努めます
- 自己研鑽に励みます
- 職員同士協力し合います

私たち職員は、理念を実現するため最善を尽くします  
 病院は、職員の働きやすい環境を積極的に提供します

# 「新年のご挨拶」



病院長 萩野 哲男

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしく願い申し上げます。

皆様には日頃より国立病院機構甲府病院の病院運営にご理解、ご支援をいただき、誠にありがとうございます。2018年の年頭に当たり新年のご挨拶を申し上げます。

当院は中北医療圏における基幹病院のひとつであり、特に重症心身障害医療、周産期医療、小児医療については重大な役割を担っているものと考えています。私は昨年4月に着任したばかりの新米院長ですが、就任時から安全で質の高い医療を提供すること、得意分野を集中強化し、患者さんに選ばれる病院、また職員の皆さんが働いていて良かったといえる病院を目指してきました。全職員が努力してくれた結果、少しずつ成果がでているものと感じております。今年も患者さんや地域の先生方に信頼していただける病院を目指し、病診、病病連携を一層充実させていきたいと考えていますので、よろしく願い申し上げます。

また、当院には消化器疾患に対する腹腔鏡手術や、スポーツ・膝疾患に対する関節鏡を使った最新治療など得意とする診療分野があります。今後も専門性をさらに伸ばして、患者さんに最先端の医療・看護を提供できる病院を目指していきたいと考えています。

さて、日本は少子高齢化が進み、医療体制の転換期を迎えています。さらに本年4月には診療報酬の改定が行われ、今後も厳しい経営状況が続くことが予想されます。これに加え当院では慢性的な医師不足が続いており、当直体制など医師の負担が増加しています。このような困難を乗り越えていくためには、全職員が一丸となって取り組んでいくことが必要と考えております。皆さんには、これまでと変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に今年が国立病院機構甲府病院の更なる飛躍の年になりますように、また皆さんにとって素晴らしい1年になりますよう祈念して、新年のあいさつとさせていただきます。

## 平成29年度一日平均患者数

### 入院

※年間累計は2月1日現在（小数点以下第2位は四捨五入）

種別	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
一般		92.9	91.2	90.4	95.6	96.8	105.5	103.1	108.3	97.8	109.5			99.1
重心		127.1	128.2	127.3	127.5	127.2	127.2	126.7	126.4	126.2	126.3			127.0
計		220.0	219.4	217.7	223.1	224.0	232.7	229.8	234.7	224.0	235.8			226.1

### 外来

※年間累計は2月1日現在（小数点以下第2位は四捨五入）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	276.7	294.8	273.7	301.8	294.6	295.7	292.9	297.1	308.2	312.1			294.8

# 診療科紹介

## 「小児科」

小児科系診療部長 内田 則彦

小児科での診療についてお知らせします。久富幹則前副院長ほか常勤医 8 名の計 9 名で、NICU、小児専用個室を含む一般病棟、132 床の重症心身障病棟と外来診療を分担して、未熟児・新生児から一般小児・中高年の重症心身障害者まで年齢・疾患とも幅広い内容の診療に従事しています。

とくに未熟児・新生児部門は 1980 年代半ばから久富前副院長を中心に山梨県内で先進的な役割を担ってきました。山梨大学医学部附属病院の新生児医療が軌道に乗る前、県立中央病院の周産期センターが設立されるはるか前からの長い歴史があり、ここを巣立った子供たちは数え切れません。子供たちだけではなく、新生児医療に従事したたくさんの若い医師たちも巣立っていきました。ここで技術を磨き診療への熱い心を膨らませて、今では全国各地の新生児医療施設で活躍しています。

もう一つの大きな診療の柱は重症心身障害（重心）医療です。平成 16 年に西甲府病院と合併して重心病棟は現在の場所に引っ越してきました。県内最多数の

小児神経専門医が在籍しており、徐々に入所者の高齢化と重症者の入所が続き、人工呼吸器や濃厚な医療を要する重症者の比率は 45% を超え全国トップレベルとなっています。在宅重心患者さんの短期入所も好評で利用される方が増えてきています。

新生児、小児神経専門医に加えて小児循環器、小児血液、腎臓の専門医師揃ったことで、多角的で集約的な医療が可能となっています。一般小児科診療に加えて、感染対策や栄養、予防医療などへの取り組みも充実し、学童保健・予防医学の面では小児生活習慣病予防検診事業では計画段階から参加し、二次および三次健診の中心的医療機関として機能し始めており、県内への普及・啓蒙活動にも取り組んでいます。

人数的には大学病院規模には至りませんが、多角的な診療が可能なのも看護師はじめ優秀なスタッフのおかげです。4 日の 1 回の小児二次救急輪番、連日の NICU 当直、在宅重症心身障害児者の緊急受け入れなど、多忙な日々ですが小児科医師が一同となり前向きに取り組んでいます。

## 面会制限を実施しています

インフルエンザ・ノロウイルスが流行する季節になりました。入院患者さんへのインフルエンザ、ノロウイルス（胃腸炎）等の感染防止のために、現在、面会を制限させていただきます。

### 1. 面会制限の実施時期

平成 29 年 12 月 4 日（月）～平成 30 年 4 月下旬（予定）※感染症の流行状況により、終了時期は変動します。

### 2. 以下の方は面会をご遠慮ください

- 15 歳以下の方
- 下痢・腹痛・吐き気のある方
- 咳・鼻水・発熱等の風邪症状のある方
- 1 週間以内にインフルエンザ・胃腸炎で治療された方
- 1 週間以内にインフルエンザ・胃腸炎で治療された方と同居されていた方

■ 加えて、2 病棟、6・7・8 病棟においては面会を下記の方のみと制限させていただきます

◇ 2 病棟：入院している方のパートナー・ご両親

小児科病棟：入院している子どものご両親・祖父母

◇ 6・7・8 病棟：ご家族の方のみ

### 3. 面会時には

- 面会票の記入をお願いします。
  - 病院内では必ずマスクを着用し、手の消毒をお願いします。
  - 1 回の面会は 3 名まで、短時間の面会をお願いします。
- \* ご不明な点は、当院ホームページをご覧ください、病棟スタッフにお尋ねください。

# ひまわりつうしん



療育指導室 主任児童指導員 石田 光

年末年始も、通所支援事業所ひまわりでは様々な活動を行いました。  
今回は、「クリスマス会」「福笑い」「小麦粉粘土」の活動の様子をご紹介します。

## 「クリスマス会」

12月13日に、「クリスマス会」を開催しました。  
メイプルコーラスギターデュオの他、サンタとトナカイからのプレゼントがありました。



## 「福笑い」



2チームに分かれて目・鼻・口・眉等を貼っていききました。



どちらのチームも、それぞれ個性的な顔が出来上がりました。

## 「小麦粉粘土」



小麦粉に水や油を加えて粘土を作りました。



粘土を用いて、思い思いの作品を完成させました。

これからも、通所ひまわりでは季節を感じられる活動を行っていきます。お楽しみに！

通所支援事業 ひまわり 問い合わせ先  
ご相談：055-240-6217(直通)  
ご予約：055-253-6131(代表)  
医事入院係 (内線 2138)





## 「成人祝賀会」



療育指導室 保育士 本田 美幸

1月17日(水)療育訓練棟にて成人祝賀会が行われました。今年度は通所ひまわりと病棟の合同開催となり、ひまわりより2名、6病棟より1名の成人者のお祝いを致しました。

ご家族や職員に見守られ、少し緊張されている様子も見られましたが、正装して参列した成人者からは、期待と喜びに満ちあふれている様子も伝わってきました。

お祝いの言葉をいただき、事務部長、看護部長より記念品の贈呈として、お祝いのバルーンと職員より心のこもったお祝いメッセージをプレゼント致しました。また今年度は成人者よりご家族へのプレゼントとして、手作りの写真立てをプレゼントしました。

成人者からは二十歳を迎えての抱負を職員と共に述

べられ、成人としてのこれからの日々に希望と期待を持って臨もうとする姿が伺えました。また、ご家族から成人者に向けての手紙の場面では、ご家族の方々の20年間の思いの伝わる素敵な内容に会場が温かい空気に包まれました。

そして、アトラクションとして「マリナーズ」による心温まるピアノ演奏と歌のプレゼントがありました。また、歌を聴きながら通所、病棟で過ごされた日々をスライドショーとして御覧頂き、成人者の成長と共に鑑賞いただきました。

今年成人された皆様が今後も通所、病棟での生活がより充実した日々になりますように職員一同心よりお慶び申し上げます。



## 「節分会」

療育指導室 児童指導員 桃井 めぐみ

暦の上での節分よりは少し早いですが、2月1日(木)に今年も節分会を開催しました。

鬼が太鼓の音とともに登場して暴れ始めると、表情が硬くなる方、目をきょろきょろさせて驚いたような表情をされる方・・・皆さんそれぞれに鬼に立ち向かおうとしていた様子が見られていたのが印象的でした。スタッフと皆さんと一緒に豆のかわりにカラフルな

ボールを使って鬼退治！鬼たちはあっと言う間に降参し、お詫びのダンスでは昨年某女性芸人の「OKパブリー！」のネタがもともとでヒットした「ダンシング・ヒーロー」をかってよく踊ってくれました。最後は仲良くなった鬼と皆さんで、今年一年の健康を祈りつつ、記念撮影をして終了となりました。今年も一年健康で元気に過ごせますように！



# 看護部だより

## 重症心身障害看護師研修会

8病棟看護師 原田 佳奈

私は今まで甲府病院の重症心身障害児（者）病棟で6年間、利用者の方々とそのご家族にたくさんのことを学ばせていただきました。そして重症心身障害看護をさらに深めたいと思い、平成29年6月～平成30年1月まで日本重症心身障害福祉協会認定、重症心身障害看護師研修に参加しました。甲府病院の認定重症心身障害看護師第1号を目指し参加し、研修では、重症心身障害看護に関する講義はもちろんのこと、NICUや訪問看護等の県外のあらゆる重症心身障害児（者）に関わる施設の実習も行いました。今後は、この研修で培ったことを広め、甲府病院の重症心身障害看護の質の向上と重症心身障害看護を多くの人に知ってもらえるように活動していきたいと思います。3月2日には今回の研修での学びを活かし山梨県障害者自立支援協議会主催「重症心身障害児（者）と甲府病院の看護」について講義させていただきます。ご興味のある方は、是非ご参加下さい。



## お知らせ

### 山梨県障害者自立支援協議会重症心身障害児者部会研修会

平成30年3月2日（金）

（独立行政法人国立病院機構 甲府病院 4階大会議室）

10：00～	受付開始
10：30～11：00	「重症心身障害児（者）の在宅支援と甲府病院の取り組み」 独立行政法人国立病院機構 療育指導室長 室長 西巻 靖和
11：00～12：00	「重症心身障害児（者）と甲府病院の看護」 独立行政法人国立病院機構 甲府病院8病棟 看護師 原田 佳奈

申込み・お問い合わせ先  
独立行政法人国立病院機構 甲府病院  
療育指導室 西巻 靖和  
電話：055-253-6131

# 減塩と糖尿病

## ～食べながら学ぶ公開講座～

塩も積もれば害となる！

糖も積もれば害となる！



日時： 平成30年2月17日(土)

受付開始 10時30分～  
講義時間 11時～14時

会場： 独立行政法人 国立病院機構甲府病院 4F大会議室

予約受付期間 1月15日(月)～2月8日(木)17時迄

定員 30名(先着順 定員になり次第締め切らせて頂きます。)

費用 1500円(食事代。当日現金支払いになります。)

2月9日(金)以降のキャンセルは食材発注の都合上、

キャンセル料(全額)が発生しますので、必ずご連絡をお願い致します。

※開催日の前日までに当院から、再度ご連絡を致します。

※アレルギーの対応はできませんのでご了承下さい。

※当日は軽い運動を行いますので、動きやすい服装でお越し下さい。

また、体組成(体脂肪率・筋肉量等)を測定することができます。

測定をご希望の方は、素足になれる靴下の着用をお願い致します。(ストッキング不可)

※インフルエンザ流行期の為、マスクの準備をお願いいたします。

◆お申し込み・問い合わせ先◆

NHO甲府病院 地域連携室

TEL:055-240-6223(直通)

FAX:055-240-6225(直通)

受付時間8:30～17:00(月曜日～金曜日)

NHO甲府病院糖尿病療養チームてんじん

# 外 来 医 師 担 当 表

平成 29 年 11 月 1 日現在  
 …女性医師等

			月	火	水	木	金	
一階診察室	消化器内科	診察室	川 上 (受付は 10:30 まで)	稲 岡	村 岡 (受付は 10:30 まで)		稲 岡	
	消化器外科	診察室 1	鈴木 (哲)	鈴木 (哲)		鈴木 (哲)	第1・3・5週 鈴木 (哲) 第2・4週 浅川	
		診察室 2	浅 川	浅 川	土 屋		土 屋	
		診察室 9	牧 (第2週のみ)					
		化学療法 (五階)	診察室 1			鈴木 (哲)		
			診察室 2			浅 川		
	内 科	診察室 3			樋 口	中 尾		
		診察室 4	黒 澤 予約のみ	黒 澤	黒 澤		黒 澤	
		診察室 5	樋 口	古 屋 (直)	古 屋 (直)	樋 口	林 田	
		診察室 6					樋 口	
	循環器内科	診察室 6		中村 (貴)				
	呼吸器内科	診察室 3・6			(午後) 曾我美		星 野 (受付は 10:30 まで)	
	神経内科	診察室 7			太田 (恵)		太田 (恵)	
	脳神経外科	診察室 8	長 沼	長 沼	長 沼	長 沼	長 沼	
		診察室 9 (共用)					大学医師	
皮膚科	診察室 9 (共用)			川 村 (受付は 10:30 まで)				
整形外科	診察室 10	整形外科	整形外科		整形外科	整形外科		
整形外科 (スポーツ・膝疾患治療センター)	1	萩 野	藤 巻	芦 沢	萩 野	藤 巻		
	2	千 賀	辰 野	千 賀	辰 野	千 賀		
	3	落 合	落 合		落 合	芦 沢		
	4	藤 巻	山 下		山 下	山 下		
	5	装具外来		装具外来				
二階診察室	検査室 (内視鏡要確認)	内視鏡	午前(上部)			村 松		
		午後(下部)			大学医師 渡 邊			
	超音波	午前	腹部 検査科 心臓 検査科	腹部 検査科 心臓 検査科	腹部 検査科		腹部 検査科	
		午後						
	小 児 科	1	内 田	内 田	久 富	内 田	内 田	
		専門外来 1 (午後・予約のみ)	後藤 (腎)	久富・勝又 (フォローアップ・乳健)		予防接種 シナジス (冬季)	後藤・大山 (フォローアップ)	
		専門外来 2 (午後・予約のみ)	勝又 (循環器)		神経 中村 (幸)			
		専門外来 3 (午後・予約のみ)	神経 神 谷	神経 中村 (幸)	神経 石 井	第1・3週 小野 (摂食)		
	産婦人科	1	午前	滝 澤	雨 宮	朝 田	雨 宮	滝 澤
			午後 (予約のみ)	出生前遺伝 カウンセリング外来				
2 (予約のみ)		雨 宮	朝 田	岩 佐	滝 澤	朝 田		
3	岩 佐	岩 佐		岩 佐	岩 佐			
眼 科		古 屋 (敏) 予約のみ	古 屋 (敏)	古 屋 (敏)		古 屋 (敏)		
泌尿器科 (予約のみ)		大学医師 奇数週						
耳鼻咽喉科			中 澤		矢 崎			

●受付時間 初診/午前8時30分～午前11時00分 再診/午前8時20分～午前11時00分(再診で予約を取られている方は予約時間まで)  
 (※水・金曜日午後呼吸器内科の受付時間は13:00～15:30です(診察13:00～16:00))

※右記のものについて事前の予約が必要となります。

- 小児科 専門外来
- 乳児健診 毎週 火・金曜日
- 毎月第4金曜日 糖尿病教室 黒澤医師
- 予防接種(小児科) 毎週木曜日
- 脳ドック 毎週 月・火曜日午後
- 出生前遺伝カウンセリング外来 毎週月曜日

### 助産師・看護師による専門外来のご案内

●母乳外来(月～金曜日) ●フットケア(月～金曜日) ●育児相談(月～金曜日) (※事前の電話予約をお願いいたします)

### 特殊外来ご案内

・「物忘れ外来」については、脳神経外科で行っています。  
 ご家族が「忘れることが多い」と気づいたら、受診されることをお勧めします。

### 作品募集

「てんじん」に掲載する写真等の作品を募集しています。  
 ★宛先 国立病院機構甲府病院 経営企画係 常盤  
 e-mail:tokiwa-k@nhokoufu.hosp.go.jp

### ◇平成30年度 職員採用試験案内◇

看護師・助産師・看護助手の採用試験(パート)は随時行っています。  
 申し込み方法 \*下記の電話番号に(平日8:30～17:15)直接ご連絡下さい。  
 連絡先 国立病院機構甲府病院 庶務係長  
 TEL:055-253-6131 FAX:055-251-5597

### 編集後記

梅の蕾の綻ぶ季節となりました。各地で様々な催しがあるようですが、当院のある一帯も梅屋敷と呼ばれ、住宅地となる以前は多くの梅の木があったと聞いています。現在はもう面影はありませんが、梅屋敷と聞くと、白や薄紅の花が咲き誇る光景が目には浮かぶようです。寒い日が続き、出掛けるのを億劫に感じることもあるかもしれませんが、少し遠出して一足先に春の足音を聞いてみるのも良いですね。  
 (編集担当A)